

地区住民の融和を図り、
岩田地区・黒津地区

運動会

4月29日、絶好の運動会日和の中、神埼町岩田地区、千代田町黒津地区で運動会が行われました。

運動会は、毎年、地区民相互の融和と親睦を目的として開催されており、岩田地区では、20回目、黒津地区では、27回目を迎えました。

子どもから大人まで地区民全員参加で親睦・融和が深まりました。



▲黒津地区

和やかに

小淵地区敬老会

4月29日、神埼町小淵地区公民館で敬老会が行われ、70歳以上の52人が参加しました。

神埼音楽愛好会「カノン」の皆さんの見事な歌声に合わせて「森の水車」「荒城の月」などを歌いながら若き日を想い出した様子でした。また、小淵民謡クラブと愛好者が一緒に踊るなど終始和やかな宴でした。



吉田絃二郎生誕の地に

顕彰碑落成

4月30日、小説や童話などで活躍した吉田絃二郎の「功績を後世に伝えよう」と吉田絃二郎顕彰会が、生誕の地である神埼町莞牟田地区の公民館敷地内に顕彰碑を建立し、地区住民など約50人が参加しました。

式典の前に開かれた読書会では、地域の子どもたちが吉田絃二郎が書いた童話「天までとどけ」を読み、豊かな感性と情愛にあふれた吉田文学に触れました。



駅ヶ里老人クラブ

地区公民館で

サークル発表会

5月3日、神埼町駅ヶ里地区公民館で駅ヶ里老人クラブサークルの発表会が行われました。

外では、茶道サークルが、公民館敷地内にある藤棚の下に野だての席を設け、お茶のふるまい、室内では、手編みサークルの作品展示がありました。

会員の皆さんは、「地区の中にサークル活動の講師となる人材が豊富であったこと、みんなでしたいものをしたことが長く続いたコツです。」と話されていました。



雨でしっとり九年庵

4月22日、新緑の九年庵特別公開とおふるまいウオーキングが行われました。

神埼駅から竹原の鰐(王仁)神社、特別公開された新緑の九年庵までの往復約12kmのコースで約800人がウォーキングを楽しみました。

当日は、雨の一日となり、雨でぬれた新緑の九年庵も風情がありました。

